

管理技術			園地内の樹のバラつきを少なくする管理
状況把握 (観察) 判断 (記録) 行動 (管理)	①	満開前に新梢と着花の割合を10段階で確認する。(花10:芽0~花0:芽10)	② 収穫前に着果量を5段階で確認する。1(過少)・2・3・4・5(過多) 3は今年成っていて来年も成る状態
	①	当年の豊作・不作を確認する。(開花終了したら分からなくなる。) 記録を残す。	② 当年産の豊作・不作を最終確認する。(収穫が終わったら極端な樹以外分からなくなる。) 記録を残す。
	①	新梢と着花の割合に応じて、摘果剤の散布を行う。(必要な樹のみ散布する事により、薬量・労力の削減)	② 着果量が少ない樹から剪定に入る。1⇒1月 2⇒2月 3⇒3月 (次年度に備えて最低必要な樹から段階的に終わらせる。)

栽培管理の留意事項	連年結実対策	量を増やす対策	糖度を上げる対策
11月15日までに1回目の収穫を終わらせる。(1樹の70%) 施肥は12月に遅れてでもやる。化成50%で良い 堆肥・客土で細根を作る。 剪定の枝抜き後は残った枝を誘引する。(マーカー線)	◎ ◎ ◎	◎ ◎	
摘果剤で、上部・枝別(新梢発生部)を全摘果する。1次落果 8月~下垂枝(果実)の枝を上部の枝を利用して吊り上げる。 9月下旬から10月に仕上げ摘果で大玉を落とす。	◎ ◎	◎	◎ ◎
早め被覆で糖を上げて、8月は戻し灌水を行う。(マルチ開閉) 8月以降の発芽は芽止め処理を行う。(フィガロン3000倍)	◎	◎	◎ ◎
細根を育成して枯らす。 夏秋季高温対策として酸濃度を高める(加里不足に注意)			◎ ◎

「少ない労働力をポイントを絞って効率的に投入する。」

●ご留意事項

本資料で紹介されている管理手法は、当該園地で行われている管理を一例としてご紹介しております。導入におかれては、ご当地の状況に照らし合わせ、ご検討下さい。

タイバック®は、米国デュポン社の関連会社の商標又は登録商標です。

温州みかん 花：芽のバランスと状況判断 並びに4～5月の摘花(果)、新梢の管理

2025年2月
JAふくおか八女 管内
椿原園

		花：芽のバランス 開花前に樹冠全体を目視で確認												
系統		10：0	9：1		8：2		7：3	6：4	5：5	4：6	3：7	2：8	1：9	0：10
宮川早生	判断	過多	過多		多		適当	適当	適当	適当	少	過少	過少	過少
	対策	摘蕾	有葉果＋上部摘果剤				有葉果へ摘果剤				芽かぎ・摘芯			
青島温州	判断	過多	過多		多		適当	適当	少	少	少	過少	過少	過少
	対策	有葉果＋上部摘果剤			有葉果へ摘果剤					芽かぎ・摘芯				

- ★少ない年（樹）に手を入れても、満足な結果は出ない。
- ★摘果剤散布要領（ 1次落果期に散布する。） 着花が多い年（樹）にいかに落とす事が出来るかポイント。
- ★有葉果への摘果剤散布は、枝別全摘果を目的とした省力摘果

●ご留意事項

本資料で紹介されている管理手法は、当該園地で行われている管理を一例としてご紹介しております。
導入におかれては、ご当地の状況に照らし合わせ、ご検討下さい